

(様式2)

2018年度 教育活動活性化提案事業 実施結果報告書
(最終報告)

平成31年3月13日

福岡女子大学学長 殿

申請者

所属名
職 名
氏 名

国際教養学科
准教授
吉田信



事業名 (テーマ)	「グローバル」人材としての教養修得－ホロコーストの歴史を学び、記憶の継承に参画する－		
事業実施者及び 事業分担者	吉田信	大学院生及び 学外協力者等	Olga BARBASIEWICZ Andreas Weiß
活動内容及び成果(必要に応じ資料、写真等を添付すること) ※この欄の記載は、大学ホームページ等にそのまま掲載する予定です。 (活動内容)			
別紙参照			
(成果)			
活動の成果については別紙参照のこと。 なお、今回の研修でクラブでの学生交流実現に尽力くださったヤギェウオ大学のOlga BARBASIEWICZ先生が早ければ年内にも来日する予定である。日程を調整し本学に招待することを考えている。さらに、本学とヤギェウオ大学との交流協定の締結についても学内の関係機関の意向を確認した後に進めることも検討している。			



事業費の交付決定額(円)

500,000 円

事業費の決算額(円)(領収書等を添付すること)

500,000 円

事業費の決算額の内訳(円)

費目	品名、仕様など	金額
消耗品費		
印刷製本費		
旅費交通費	福岡ーワルシャワークラクフーベルリン航空運賃代 215,650円(引率者航空運賃) 研修参加者3名の航空運賃に9万円ずつ充当 成田羽田移動・現地交通費等	215,650 270,000 14,350
通信運搬費		
備品費		
その他		
	合 計	500,000

※費目等は適宜追加・削除すること